

(3) ビューティーメイクコース

教科科目	科目の特長	科目の目標
接客マナー	社会人としての常識を身につけ、人との絆、人間関係のあり方を築くことの大切さを学び、魅力ある社会人としてのマナーを習得する。	自己表現力、立ち居振る舞い、言葉づかい、手紙の書き方の習得を目標とする。
デッサン	デッサンとは何かを知り、観察力・想像力を養い、それを表現する力を身につけることにより、メイクアップ技術向上のための基礎力を培う。	人体のクロッキー、人体・顔の比率、模写、立体感、質感・量感の技術を習得する。
女性と人権	女性をめぐる問題は多様化している。男女の性差にかかわる問題から、女性と結婚、仕事、出産、育児、介護に至るまで、ライフステージによりめまぐるしく変化していく女性の役割について考えていく。	女性の様々な問題を理解し、今後の生活設計に生かす。
メイクⅡ	メイクアップ技術者として必要なマナーをふまえた基本技術を身につけ、JMA日本メイクアップ技術検定協会セルフメイク検定試験内容に関する知識と技術を習得する。顔の分析方法を理解し、自分自身のメイクアップを仕上げるプロセスを身につける。	JMA日本メイクアップ技術検定協会セルフメイク検定試験の合格を目標とする。
メイクⅣ	「メイクⅠ」「メイクⅡ」で習得した知識・技術をもとに、モデルの顔分析を行った上でのイメージ表現を学び、国際的に通用するメイクアップアーティストに求められる知識・技術を習得する。	IBF国際美容連盟国際メイクアップアーティストライセンス認定試験の合格を目標とする。
メイクアドバンスⅠ	「標準のプロポーションに則したバランスフルメイクとメイクアップベーシック知識」「知識・カウンセリング・アドバンスを前提としたコミュニケーションとイメージメイク」に関する知識と技術を習得する。	JMAメイクアップ技術検定2級試験2級・1級の合格を目標とする。
メイクアドバンスⅡ	メイクセラピーにおけるメイクアップは「印象を変えるメイク」であり、日常生活をプラスへと変化させる。「なりたい自分になるためのメイクアップ」を提案するために、心理カウンセリングや色彩学、印象分析理論などを学ぶ。	日本人材教育協会メイクセラピー検定3級・2級の合格を目標とする。
ブライダルⅠ	ブライダル業界で求められる実務知識や技術(主にヘアの基礎知識やヘアアレンジ)を、講義と実践を通じて習得する。	ブライダルに関する基礎知識や基礎技術の習得を目標とする。
ネイル理論Ⅱ	JNEネイリスト技能検定1,2級の筆記試験対策講義である。対策問題を反復練習し、100%の合格をめざす。また、2級フラットアート、1級の実技課題であるミックスメディアアートも習得する。	JNEネイリスト技能検定1,2級の資格取得。
ネイルⅤ	4月に実施される、JNEネイリスト技能検定1級受験のための春期集中講義となる。(2級不合格者は2級の受験対策講座となる。)在学中に1級取得を目標としているため、集中講義として開講する。	JNEネイリスト技能検定1,2級の資格取得。
ネイルアート	サロンスタイルのアート技術を習得する。フラットアート、2Dアート、3Dアート、エアブラシを総合的に習得し、作品作りを行う。サロンメニューに対応できる技術力を習得する。	堺女子短期大学ビジネススクールフォービューティーの「ネイルマイスターコース」のディプロマ。
イクステンションネイル	サロンスタイルのイクステンションネイルのscalpチュアを習得する。デザインscalpチュアのほか、ドリルメイド技術も合わせて習得し、サロンメニューに対応できる技術力を習得する。	サロンメニューのscalpチュアネイル・ジェルネイルの応用技術の習得を目標とする。